

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成17年10月27日(2005.10.27)

【公開番号】特開2002-194045(P2002-194045A)

【公開日】平成14年7月10日(2002.7.10)

【出願番号】特願2001-320545(P2001-320545)

【国際特許分類第7版】

C 08 G 18/00

C 08 G 18/80

C 08 L 75/04

C 09 D 5/02

C 09 D 175/04

C 09 J 175/04

【F I】

C 08 G 18/00 C

C 08 G 18/80

C 08 L 75/04

C 09 D 5/02

C 09 D 175/04

C 09 J 175/04

【手続補正書】

【提出日】平成17年7月27日(2005.7.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

疎水性ポリイソシアネートと、末端が封鎖されたポリオキシアルキレン基及びイソシアネート基と反応する活性水素基含有基を含有するビニル重合体(b)とを、イソシアネート基/活性水素含有基を3~350のモル比で反応させることを特徴とする水分散性ポリイソシアネート組成物の製造方法。

【請求項2】

前記ビニル重合体(b)が、総炭素原子数が4以上である疎水性基を含有する請求項1記載の水分散性ポリイソシアネート組成物の製造方法。

【請求項3】

前記末端が封鎖されたポリオキシアルキレン基が、末端がアルコキシ基で封鎖されたポリオキシアルキレン基である請求項1記載の水分散性ポリイソシアネート組成物の製造方法。

【請求項4】

前記活性水素含有基が、水酸基、カルボキシル基、アミノ基、および活性メチレン基よりなる群から選ばれる少なくとも1種の基である請求項1記載の水分散性ポリイソシアネート組成物の製造方法。

【請求項5】

疎水性ポリイソシアネートと、ノニオン性基及びイソシアネート基と反応する活性水素基含有基を含有するビニル重合体(b)とを、イソシアネート基/活性水素含有基を3~350のモル比で反応させる水分散性ポリイソシアネート組成物の製造方法であって、且

つ、前記ビニル系重合体(b)がブロックされた活性水素含有基および/またはエポキシ基を含有するものであることを特徴とする水分散性ポリイソシアネート組成物の製造方法。

【請求項 6】

前記ブロックされた活性水素含有基が、トリオルガノシリル基でブロックされた水酸基である請求項 5 記載の水分散性ポリイソシアネート組成物の製造方法。

【請求項 7】

前記ノニオン性基が、末端が封鎖されたポリオキシアルキレン基である請求項 5 記載の水分散性ポリイソシアネート組成物の製造方法。

【請求項 8】

前記ノニオン性基が、末端がアルコキシ基で封鎖されたポリオキシアルキレン基である請求項 5 記載の水分散性ポリイソシアネート組成物の製造方法。

【請求項 9】

前記ビニル重合体(b)が、総炭素原子数が 4 以上である疎水性基を含有する請求項 5 記載の水分散性ポリイソシアネート組成物の製造方法。

【請求項 10】

前記活性水素含有基が、水酸基、カルボキシル基、アミノ基、および活性メチレン基よりなる群から選ばれる少なくとも 1 種の基である請求項 5 記載の水分散性ポリイソシアネート組成物の製造方法。

【請求項 11】

請求項 1 ~ 10 のいずれか 1 項に記載の製造方法で得られた水分散性ポリイソシアネート組成物とイソシアネート基と反応する活性水素基含有基を有する水性樹脂(C)とを含有してなることを特徴とする水性硬化性組成物。

【請求項 12】

請求項 1 ~ 10 のいずれか 1 項に記載の製造方法で得られた水分散性ポリイソシアネート組成物と水とを含有してなることを特徴とする水性硬化性組成物。

【請求項 13】

請求項 11 記載の水性硬化性組成物を含んでなることを特徴とする水性塗料。

【請求項 14】

請求項 12 記載の水性硬化性組成物を含んでなることを特徴とする水性塗料。

【請求項 15】

請求項 11 記載の水性硬化性組成物を含んでなることを特徴とする水性接着剤。

【請求項 16】

請求項 12 記載の水性硬化性組成物を含んでなることを特徴とする水性接着剤。